

富山県南砺市猫池の水生昆虫採取目録

川添憲三
〒930-0138 富山市呉羽町6566

Aquatic insects at Nekoike pond in Nanto-shi,
Toyama Prefecture

Norimitsu Kawazoe

トンボ目 Odonata

ヤンマ科 Aeshnidae

オオルリボシヤンマ *Aeshno nigroflava* 幼虫
は多数採取され、成虫も採取。2006年7月1
日、8月23日、9月2日。

エゾトンボ科 Corduliidae

タカネトンボ *Somatochlora uchidai* 幼虫数
多い、生息数はオオルリボシヤンマに次ぐ。
2006年7月1日、8月23日、9月2日。

イトトンボ科 Coenagrionidae

エゾイトトンボ *Coenagrion lanceolatum* 幼
虫数頭採取、生息数はタカネトンボと同程度。
2006年7月1日、8月23日、9月2日。

半翅目 Hemiptera

マツモムシ科 Notonectidae

マツモムシ *Notonecta (Paranecta) triguttana*
成虫生息数多い。2006年8月23日、9月2日。

アメンボ科 Gerridae

ヤスマツアメンボ *Gerris (Macrogerris) insularis*
多数生息。2006年7月1日、8月23日、9月2日。

トビケラ目 (毛翅目) Trichoptera

トビケラ科 Phryganeidae

アミメトビケラ属 *Oligotricha* sp. 幼虫1個体。
2006年9月2日。

コウチュウ目 (鞘翅目) Coleoptera

ガムシ科 Hydrophilidae

キベリヒラタガムシ *Enochrus japonicus* 成
虫2個体。2006年7月1日。

ゲンゴロウ科 Dytiscidae

マメゲンゴロウ属 *Agabus* sp. 幼虫2個体。
2006年7月1日。

双翅目 Diptera

ユスリカ科 Chironomidae spp. 2006年9月2日。

猫池は富山県南砺市高草領地内と利賀との稜線
鞍部の標高約1050mにある小さな池で、今回調査
を行った。

この池は山のほぼ頂にあり、冬にはかなり寒冷
になるものと思われる。今回調査を行って、採取
された生物は、私が担当した水生昆虫部門では、
上記のトンボ目はオオルリボシヤンマ、タカネト
ンボ、エゾイトトンボの3種、半翅目はマツモム
シ、ヤスマツアメンボの2種、トビケラ目はアミ
メトビケラ属の1種、コウチュウ目はキベリヒラ
タガムシ (成虫)、ツブゲンゴロウ属の2種、双
翅目はユスリカ科の1種であった。全部で5目9
種である。

この池の特長は上記に記したとおり、常に採取
される昆虫は、トンボ目のオオルリボシヤンマ、
タカネトンボ、エゾイトトンボの3種と半翅目の
マツモムシ、ヤスマツアメンボの2種、ユスリカ
(種属名不明)の6種で、生態学的に見れば限定
された環境のもとで細々と生息する生物相から成
り立っている。そのなかで特筆されるものは、ト
ンボ目の3種、オオルリボシトンボ、タカネト
ンボ、エゾイトトンボが多数生息している。このよ
うな環境は日本において生息するトンボ類が減少
する中で多くの個体数が確認されるこの池の存在
は大きいので保護・保存するに値するものである。

猫池の大型土壌動物

布村 昇¹⁾・石井 清²⁾・平内好子³⁾

¹⁾富山市科学文化センター・²⁾獨協医科大学・³⁾新川
みどり野高等学校

Macrosoil animals from Nekoike, Nanto-shi,
Toyama, central Japan

Noboru Nunomura¹⁾, Kiyoshi Ishii²⁾, Yoshiko Hirauchi³⁾
¹⁾Toyama Science Museum; ²⁾Dokkyo Medical
University, Mibu, Tochigi 321-0293, Japan; ³⁾Niikawa-
midorino High School

猫池を含め、富山県南砺市五箇山地方の土壌動
物は調査例がほとんどないと思われる。2006年7
月1日、平内はササラダニ類を調査した際に採取
した大型土壌動物を布村に送り、布村は自身で見
つけ取りで採集した分を含め調査した。多足類は
石井が同定し、残りは布村が同定した。きわめて
少ないサンプルであり、この地の土壌動物相の特
徴を言うことはできないが、調査結果を記録して
おく。

このうち、最も多産したのは甲殻類のニホンヒ
メフナムシであり、わが国の標高の高い森林では
最も普通の種類であるが土壌の湿り気の高さと密
接に関係していると思われる。なお、ザトウムシ
の同定は鳥取大学の鶴崎展巨博士によるものであ
り、厚く御礼申し上げる。

軟体動物 Mollusca

腹足綱 Gastropoda

キセルガイモドキ科 Enidae

エチゴキセルガイモドキ *Mirus andersonianus*
echigoensis (Pilsbry & Hisruse) 1個体 (平内)

環形動物 Annelida

貧毛綱 Oligochaeta

ジュズイミミズ科の1種 *Moniligastridae*
2個体 (平内)

節足動物 Arthropoda

クモガタ綱 Aracnida

クモ目 Aranae

キシダグモ科 Pisauridae

スジプトハシリグモ *Dolomedes pallitaris*
Doen. et Str. 1個体 (布村)

ザトウムシ目 Opiliones

マザトウムシ科 Phalangiidae

トゲザトウムシ *Odiellus aspersus* (Karsch)
1個体 (若齢) 猫池池畔のミズナラ林 (平内)

甲殻綱 Crustacea

フナムシ科 Ligiidae

ニホンヒメフナムシ *Ligidium (Nipponoligidium)*
japonicum Verhoeff 15個体以上確認された (布
村、平内) 本種は南砺市五箇山一帯で多くの個体
数を確認している最も普通の種である。

唇脚綱 [ムカデ類] Chilopoda

スジイシムカデ *Lithobius sulcipes* Attems
1♂ (成体) (平内)

ヒトフシムカデ属の一種 *Monotarsobius* sp.
1♀ (幼虫) (平内)

倍脚綱 [ヤスデ類] Diplopoda

クロヒメヤスデ *Karteroiulus niger* Attems
1♀ (成体) (平内)

結合綱 [コムカデ類] Symphyla

ナミコムカデ *Hanseniella caldaria* Hansen
1個体 (成体) (平内)